

ほけんだより

令和4年 1月26日
渋谷区立笹塚中学校
校長 大友文敬
養護教諭 加藤昌子

年明けから感染者が全国的に増えています。本校では校内で感染を広げないために分散給食の再開などできることを行い感染予防に努めています。風邪症状がある場合には、登校を控えるなどご協力をお願いいたします。



コロナ？ インフル？ ただのカゼ？



特徴的な症状があるけれど… 見分けるのは難しい！

心配な症状があるときは、人との接触を避け、医師の診察を受けましょう

コロナもインフルもカゼも… 予防方法は同じです



カサカサ唇に要注意



マスクには保湿効果がありますが、唇とマスクがこすれて摩擦が生じ、唇が乾燥しやすくなるときもあります。

カサカサ唇の対処

- 唇をなめない
- 唇にリップクリームを塗る
- ビタミンを摂取する
(ビタミンB群やCが不足すると粘膜の水分を保てなくなる)
- 水分をとる (水分不足だと乾燥しやすくなる)
- 部屋を加湿する



色覚検査についてのお知らせ

色覚検査を希望する場合には学校でも検査を受けることができます。希望する場合には、養護教諭までお声掛けください。

【色覚検査は何のためにやるの？】

先天色覚異常は男子の約 5%(20 人に 1 人)、女子の約 0.2%(500 人に 1 人)の割合にみられます。色が全く分からないというわけではなく、色によって見分けにくいことがある程度で、日常生活にはほとんど不自由はありません。しかし、状況によっては色を見誤って周囲から誤解を受けることや、色を使った授業の一部が理解しにくいことがあるため、学校生活では配慮が望まれます。本人には自覚のない場合が多く、児童生徒等が検査を受けるまで、保護者もそのことに気付いていない場合が少なくありません。治療方法はありませんが、授業を受けるに当たり、また職業・進路選択に当たり、自分自身の色の見え方を知っておくために学校では希望者を対象として検診を行っています。